

## 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	第88回全日本学生スキー選手権大会受入事業
事業主体 (連絡先)	野沢温泉村スキー大会受入実行委員会 (連絡先: 0269-85-3155)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト ハード
総事業費	1,728,604円 (うち支援金額円)

### 事業内容

全日本学生スキー連盟主催による第88回全日本学生スキー選手権大会が野沢温泉村で開催されたが、経費が厳しい中での大会運営となったため、野沢温泉村では村民あげての受入体制を取りながら、全国から参加の学生を迎え入れた。

歓迎旗や歓迎横断幕、観戦ガイドブック等による大会の盛り上げと、歓迎の気持ちを表すための取組みとなった。



### 事業効果

大会関係者からは、開催地が受入のための歓迎ムードを演出していただき、また、歓迎の横断幕が掲出されるのが十数年ぶりとのことで、大変感激をしていた。

地元住民や一般のスキーヤーにも会場に足を運んでいただくなど、地域をあげての対応が出来、参加選手にも好評をほくした。

ただし、今回の受入事業の中で、歓迎イベントを計画していたが、係わるスタッフが大会運営、競技運営と重複しているため、歓迎イベントを開催することが出来なかったのが残念である。

※1 自己評価 (事業実施率) 【 B 】

#### 【目標・ねらい】

- 歓迎装飾による受入対応
- 競技会場への応援案内
- 村民への告知
- 

### 今後の取り組み

今回の対応により、学生スキー連盟の関係者、各大学関係者からは賛辞の声が寄せられ、一部関係者からは、数年後に再度開催の打診もあった。  
地域経済への影響も考え、受入の検討を進めたい。

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある